



第187号 2021年(令和3年)4月発行
一般社団法人茨城県高圧ガス保安協会会報
編集・発行／一般社団法人茨城県高圧ガス保安協会
〒310-0801 茨城県水戸市桜川2-2-35
産業会館12階
TEL 029-225-3261
FAX 029-225-3257
URL <http://www.ibakhk.or.jp/>
E-mail office@ibakhk.or.jp
緊急連絡電話 090-3244-8939



協会ホームページへ

備えよう 想定外を 想定し

第4回理事会

令和3年度事業計画を決定

令和2年度第4回理事会は、新型コロナウイルスへの感染を防止するため、3月23日にWEB会議方式で実施し、令和3年度の事業計画を決定しました。

計画の内容は、基本的に昨年度と同様、7つの基本方針に基づき各種事業を積極的に実施するものとしていますが、支部の再編統合の推進や各事業所におけるインターネット環境の整備を盛り込んだ内容となっています。

事業計画の主な内容は次のとおりです。

事業計画の要旨

当協会は、高圧ガスを取り扱う団体としての社会的責務を自覚し、消費者及び公共の安全確保に努めるとともに、業界の健全な発展を目指し全会員が一致結束して各種事業に取り組むものとする。

我々、高圧ガス業界における最大の使命は保安の確保であることから、死亡事故や重大事故を起こさぬよう自主保安の推進に努め、引き続き事故ゼロを目指して各種

保安対策に積極的に取り組むものとする。

防災対策においては、東日本大震災から10年が経過したが、その後も毎年のように全国的に自然災害が発生しており、本県においても台風、大雨等により甚大な被害を被ったことから、引き続き防災業務計画に基づく各種対策の強化を図るとともに、軒先容器の流出防止対策や中核充填所と連携した安定供給体制の構築に取り組むものとする。

また、自治体等に対しては、GHP空調設備など災害対策用LPガス設備等の導入や常設・常用化を要望していく。

LPガス部門においては、取引適正化・料金透明化を進めるとともに、顧客訪問活動や需要開発運動に取り組むほか、安全安心届け隊事業や親子ふれあい料理教室などの社会貢献活動、LPガスの広報活動を推進し、お客様から一層の信頼を得られる業界となれるよう努めていく。

一般ガス部門においては、放置

・不明容器の一掃を図るとともに、危機管理講演会を開催するなど、さらなる保安高度化を推進していく。

一方、毎年会員数が減少しており、協会運営にも少なからず影響を及ぼしていることから、引き続き聖域なき経費削減に取り組むこととする。

また、高圧ガスを取り巻く社会環境の変化を踏まえ、協会の組織体制や財務構造を見直すとともに、地域との連携のあり方などについて検討を行うことにより協会の組織強化を図っていく。

特に、LPガス部門においては、販売事業者の高齢化や後継者不足などの状況を踏まえ、将来において支部が安定的に事業を実施していけるようにするため、その再編統合を推進していく。

なお、新型コロナウイルス感染症が依然として終息しない状況にあることから、各種事業の実施にあたっては、適切な感染防止対策を講じることとする。

また、各事業所においては、事業継続計画を整備するとともに、リモートワークへの対応やインターネット環境の整備などに努めるものとする。

以上の状況を踏まえ、本年度の

事業計画は、基本的には昨年度の計画を踏襲しつつ、以下の7つの基本方針に基づき各種事業を積極的に展開していくものとする。

7つの基本方針

①事故撲滅に向けた保安確保の徹底（全部会共通）

保安の確保なくしてガス業界に未来はないことを再認識し、関係法令を遵守し自主保安の推進を図る。

また、各種保安講習会を開催するなど事故撲滅に向けた取り組みを徹底・強化する。

②防災対策の強化（全部会共通）

防災業務計画に記載された各種対策を徹底し、今後予想される大規模災害に備えて防災対策の強化を図る。

また、LPガス部門においては、ハザードマップを活用した軒先容器の流出防止対策や中核充填所と連携した安定供給体制の構築に取り組むとともに、引き続き自治体等に対しては、GHP空調設備など災害対策用LPガス機器等の導入や常設・常利用を要望していく。

③社会貢献活動の推進（一部を除き全部会共通）

社会貢献活動抜きに業界の発展はないため、本年度も地域に密着

した業界という特色を活かし、「安全・安心届け隊活動」を通して高齢者の見守り活動や防犯パトロールなどを展開し、安全・安心な地域社会づくりに寄与する。

また、「親子ふれあい料理教室」の実施を通して公共施設にガス機器を寄贈するなど、社会貢献活動を積極的に推進する。

④広報活動の充実・強化（全部会共通）

高圧ガスが各方面において広く有効利用されていることや、当団体の活動内容等を協会ホームページや新聞等あらゆる広報媒体を活用して広く情報発信していく。

⑤お客様との信頼関係の強化（全部会共通）

高圧ガスは、一般家庭のみならず工場や病院、工業製品の材料等として利用されており、引き続きお客様との信頼関係を強化していく。

特に、LPガスにおいては、法令遵守はもちろんのこと、取引の適正化や料金の透明化を図り、お客様から信頼され選択されるよう努めるとともに、引き続き顧客訪問活動に取り組むなど、さらなる信頼関係の強化を図る。

⑥需要開発推進運動の取り組み（LPガス部門）

電気、都市ガスの自由化によりエネルギー間競争が激化する中、より多くのお客様により多くのLPガスを使用していただくため、LPガスの特性（分散型、災害に強い、環境に優しい、省エネ）を活かした設備・機器の拡販、LPG車の普及促進等により、さらなる需要拡大を図る。

⑦組織体制の強化（LPガス部門）

販売事業者の高齢化や後継者不足などの現状を踏まえ、徹底した経費削減など協会運営の効率化を図るとともに、将来において支部が安定的に事業を実施していけるようにするため、再編統合が可能な支部については、令和4年度から新体制に移行できるよう準備作業を進めていく。

また、次代を担う青年部活動を支援し、後継者や若い人材の育成に努めるとともに、チャレンジ提案事業を活用し組織の活性化を図る。

さらに、インターネット環境の整備に努め、電子メールやWEB会議などを積極的に活用していく。なお、部会別の事業計画は別に記載しております。

各部会・委員会 令和3年度事業計画を策定

当協会の各部会及び委員会は、1月から2月にかけて、役員会等で令和3年度の事業計画を策定し、その後、理事会で承認されました。各会員におかれては、所属する部会の事業計画を十分にご確認いただき、積極的な事業の推進にご協力をお願いいたします。

各部会における事業計画の項目は次のとおり。

LPガス販売事業者統括部会

- ①保安対策
- ②防災対策の強化
- ③顧客訪問活動の促進・強化
- ④取引の適正化
- ⑤需要開発推進運動の取組み
- ⑥広報活動の強化
- ⑦青年部活動の促進
- ⑧組織体制の見直し・強化
- ⑨支部担当者会議の開催
- ⑩各種情報の提供

液化石油ガス製造事業者部会

- ①保安対策
- ②防災対策の強化
- ③保安関係教材の購入配付
- ④系列販売事業者への指導・協力
- ⑤公共施設へのLPガスの普及促進
- ⑥需要開発への取組み

⑦各種情報の提供 オートガススタンド部会

- ①オートガススタンドの保安確保
- ②防災対策の強化
- ③自立型LPガススタンド認定制度の推進

- ④LPG車の普及促進
- ⑤保安関係テキスト等の購入配付
- ⑥各種情報の提供

容器検査部会

- ①上部団体が主催する保安講習会等への参加

- ②保安講習会の開催

- ③防災対策の強化

一般ガス部会

- ①高圧ガス容器全国一斉特別回収運動の実施

- ②放置・不明容器等に対する安全対策

- ③一般ガス販売事業者保安講習会の開催

- ④一般高圧ガス消費事業者保安講習会の開催

- ⑤防災対策の強化

- ⑥北関東一般高圧ガス連絡協議会への参加

- ⑦一般高圧ガス周知文書の斡旋

- ⑧保安等に関する啓発

自家消費製造事業所部会

- ①危機管理講演会の開催
- ②防災対策の強化
- ③部会長表彰の実施（高圧ガス保

安大会にて表彰）

④保安等に関する啓発

LPガス中核充填所委員会

- ①茨城県中核充填所委員会の開催
- ②「大規模災害時におけるLPガス安定供給に係る連携計画」の告知活動

- ③茨城県LPガス中核充填所稼働訓練

- ④関東ブロック災害時供給連携計画に基づく実施訓練（情報伝達訓練）

液化石油ガス

安全高度化計画2030

経済産業省の産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会「液化石油ガス小委員会」は、3月22日に開催され、今後10年間の指針となる「液化石油ガス安全高度化計画2030」を策定しました。

経済産業省では、これまで毎年度「保安対策指針」を定め、LPガス事業者等に要請する形で自主保安の取組みを進めてきましたが、今回の計画では、国や都道府県、LPガス事業者等が、安全のために果たすべき各々の役割を明確にし、着実に実行することで保安を

確保していくことを基本としています。

それらを踏まえ、事故の状況分析による目標設定やこれまでの保安対策指針の要請事項、今後10年を見据えた社会環境の変化、予測されるリスク等を勘案したアクションプランが定められ、死亡事故0～1件未満、人身事故25件未満の目標が掲げられています。

また、5年目の2026年には中間評価が行われ、状況に応じて計画の見直しや修正が行われる予定です。

なお、この計画を基に、（一社）全国LPガス協会では、令和3年度から全国的な自主保安運動として「LPガス安心サポート推進運動」を実施していくこととしています。

「液化石油ガス安全高度化計画2030」の詳細は、経済産業省のホームページをご覧ください。

https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/enzen_to_rikumi/koudoka_keikaku.html

令和3年度からの

LPガス自主保安運動

（一社）全国LPガス協会は、全

国的なLPガス保安運動として「LPガス快適生活向上運動（もっと安全さらに安心）」を3年間推進してきましたが、令和3年度からは、「LPガス安心サポート推進運動」を5年計画で実施していくこととしています。

本年度から国の保安対策指針（別記液化石油ガス安全高度化計画2030）が大きく変わり、国からLPガス事業者へ要請する形から、LPガス事業者、国、消費者等のそれぞれが主体となって目標を達成していくものと変わりました。今後は国の指針と一体となって保安対策を実施していくこととなります。

全国の目標、重点取り組み事項は、次のとおりです。

【目標】

- ・死亡事故0～1件未満
- ・人身事故0～25件未満

【重点取り組み事項】

- ・業務用施設警報器連動の推進
- ・業務用換気警報器の促進

・軒先容器の流出防止対策の徹底
なお、本運動における本県独自の重点事項については、今後、LPガス販売事業者統括部会で協議決定し、会員の皆様へお知らせいたします。

体育館空調と災害対策

自治体担当者を対象に
WEB説明会を開催

2月25日、液化石油ガス製造事業者部会は、需要開発推進運動の一環として、茨城県の後援のもと、自治体職員等を対象に「LPガスを活用した体育館空調と災害対策について」WEB説明会を開催しました。

当日は、県内市町村の防災業務所管課や教育委員会の学校施設整備所管課の職員のほか、県の防災・危機管理部消防安全課や教育庁財務課の職員38名が参加したほか、支部長や同部会員など合計73名が参加しました。

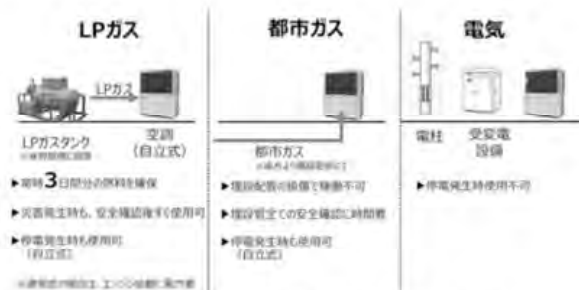
講師は、岩谷産業(株)生活物資



岩谷産業(株)の葛上琢也講師

2. 災害に強い空調設備・エネルギーは？

▶LPガスは他燃料と比較し、災害に強い



災害時におけるLPガスの優位性を解説

本部の葛上琢也氏が務め、災害時には避難所となる小中学校の体育館において、熱中症対策や防災機能強化の必要性を説明したほか、LPガスによるGHP空調設備導入のメリットをはじめ、他県における設置事例や国の財務支援制度などについて解説しました。

なお、参加されなかった自治体に対しては、説明会資料を送るとして

もに、説明会の録画データを視聴いただけるよう案内しました。

各支部におかれては、これを契機として管内市町村に対して、LPガス機器等の導入について、活発に要望活動を実施していただきますようお願いいたします。

令和2年

本県の高圧ガス事故状況
茨城県消防安全課調べ
(速報値)

令和2年の本県における高圧ガス事故は、保安法関係が38件発生し、前年の34件に比べ4件増加しました。事故の内訳は、爆発が1件、火災1件、噴出・漏洩が35件、容器の喪失・盗難が1件でした。

LPガス法関係では7件発生し、前年の14件に比べ7件減少しました。事故の内訳は、漏洩1件、漏洩火災1件、容器の喪失・盗難が5件でした。漏洩の1件は、測量会社がアパート敷地内に目印杭を打ったところ、埋設ガス管を損傷しガスが漏洩したものです。漏洩火災の1件は、消費者が料理中に誤って未使用側のガス栓を開けたところ、漏洩したガスにコンロの火が引火し、火災となったものです。

当協会では、高圧ガスの事故ゼロを目指し、各支部において保安講習会等を実施しておりますが、各事業所におかれても、さらなる保安高度化や従事者への保安教育に努め、事故の未然防止を徹底されますようお願いいたします。

過去10年間の本県における事故発生状況は、次のとおりです。

1 高圧ガス保安法関係事故

H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
37 (19) 18	56 (21) 35	42 (20) 22	30 (15) 15	46 (19) 27	48 (18) 30	63 (19) 44	57 (7) 50	34 (0) 34	38 (1) 37

2 LPガス法関係事故

H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
8	10	3	3	3	4	2	10 (5) 5	14 (12) 2	7 (5) 2

* () は容器の喪失、盗難事故

* 下段は事故件数から容器の喪失、盗難事故を差し引いた件数

関東ブロック災害時供給 連携計画に基づく情報 伝達訓練を実施

去る2月25日、関東ブロック（1都10県）における災害時供給連携計画に基づく情報伝達訓練（当番県・栃木県）を1都10県の各都県協会、各都県のLPガス中核充填所119ヶ所、経済産業省、（一社）全国LPガス協会、日本LPガス協会が参加して実施しました。改正石油備蓄法により中核充填所が所在する地域を全国で9ブロックに分け、ブロック毎に災害時石油ガス供給連携計画書を作成し経済産業省に届けています。この連携計画に基づき、各ブロックにおいて毎年度1回以上、共同で訓練を実施することになっています。

訓練は、「栃木県矢板市を震源地とする震度6強（M7.5）の地震が発生し、栃木県では、地震による直接または間接被害（土砂災害等）による家屋の倒壊、中核充填所の一部が稼働不能となり、栃木県北・県央地域の一部では約4割が停電した」との想定で実施しました。

各中核充填所は、その被災状況、

支援要請の有無、支援派遣可能な有無などを指定の報告書により経済産業省、県協会に電子メールで報告するとともに、衛星携帯電話により各都県の協会へ連絡し、各都県協会は幹事県の栃木県LPガス協会に連絡をする訓練を行いました。

訓練では、経済産業省から石油備蓄法に基づく勧告文書が各中核充填所に送信される予定でしたが、システムの不具合で大幅に遅れて送信されるトラブルがあったものの、県内の各中核充填所からの被害状況報告はスムーズにメール受信ができ、また衛星携帯電話もすべての充填所と通話ができました。

全国LPガス

ワンランクアップキャンペーン

本県は7名のお客様が当選

（一社）全国LPガス協会が実施した「全国LPガスワンランクアップキャンペーン」の抽選結果が公表されました。

本キャンペーンは、LPガス燃焼機器の取替え促進を目的に、昨年9月から12月にかけて実施されたもので、期間中に対象のLPガス機器を購入した全国のお客様が

ら、11921件の応募がありました。

厳正なる抽選の結果、500名のお客様にすてきな賞品がプレゼントされました。

本県からは173件の応募があり、当選したのは7名のお客様で、次の賞品が贈られました。

- ・ポイル毛がに1万円相当 1名
- ・松阪牛1万円相当 4名
- ・Amazonギフト券1万円分 2名

高圧ガス容器管理指針 運用マニュアル解説書の 改訂版作成（一般ガス部会）

茨城県では、令和2年4月に、一般高圧ガス容器の放置が増えている状況に鑑

み、平成22年12月に策定した高圧ガス容器管理指針の見直しを行いました。

今回の見直しは、一般高圧ガス販売事業者が納入した容器がお客様

運用マニュアル改訂版の内容

【茨城県高圧ガス容器適正管理指針の運用解説について】

1 目的	3
2 適用範囲	3
3 用語の定義	4
(1) 放置容器	4
(2) 高圧ガス供給事業者	4
(3) 高圧ガス消費事業者	4
(4) 関係団体等	4
(5) その他の用語	4
4 高圧ガス容器の適正な管理を行うための措置	5
(1) 高圧ガス供給事業者	5
(2) 高圧ガス消費事業者	8
(3) 関係団体等	11
5 放置容器を処理するための措置	11
(1) 高圧ガス供給事業者及び関係団体等	12
(2) 高圧ガス供給事業者	12
(3) 高圧ガス消費事業者	12

【参考資料】

1 茨城県高圧ガス容器適正管理指針	13
2 保安台帳作成・更新ご協力のお願い	16
3 引渡先保安台帳作成用原票（正・副）	17
4 一般高圧ガス引渡先保安台帳	19
5 液化石油ガスを販売する場合の図面等	21

から長期にわたり返却されない場合、これが放置、不明容器につながることから、納入した容器が一年以上使用されていない場合は、お客様と協議のうえ回収できるところとさせていただきます。

これを受け、令和3年3月、一般ガス部会では、平成24年11月に作成した高圧ガス容器管理指針運用マニュアル解説書を改訂したものであります。

今後、この運用マニュアル改訂版を活用し、お客様に容器管理について指導するなど、放置容器・不明容器などの撲滅につなげていただきたいと思います。

放置された容器は、腐食などが多く大変危険ですので、納入した容器の安全管理に努めていただくようお願いいたします。

令和3年度 LPガス需要開発推進運動

全国的な運動として、平成25年度から実施しているLPガス需要開発推進運動は、本年度も昨年度と同様に、①進化するLPガス②究極のライフラインLPガス③人を育むLPガスを「三本の矢」として、より多くのお客様により多くのLPガスをお届けするため、LPガス販売店、卸売事業所、支部、協会が連携して、各種事業に積極的に取り組んでいきます。各支部等の取り組み内容は次のとおりです。

①進化するLPガス（高効率機器の販売強化）

- ・LPガス需要開発を目的とした講演会の開催（青年部総会時）
- ・LPガス需要開発セミナーの開催（液石製造部会）
- ・LPガスのPRを目的とした産業祭等への出展（各支部）
- ・チャレンジ提案事業を活用した研修会等の開催（各支部）
- ・旧式機器（不完全燃焼防止装置の付いていない湯沸器等）から高効率機器への買い替え促進（各販売店）
- ・顧客訪問活動の促進・強化運動によるガス機器の販売促進（各

販売店）

②究極のライフラインLPガス（公共施設にLPガス機器の常設・常用を！）

- ・市町村との防災協定の締結推進（全市町村との締結）
- ・市町村や病院等の災害対応拠点施設等への災害対策用LPガス機器の導入働きかけ（特に公立小中学校の体育館へのGHPエアコンの導入要望）
- ・LPガス自動車の普及促進（オートガスタンド部会）
- ・市町村等に対しては、次年度の予算措置に向けた働きかけを7月頃までに実施されたい。

③人を育むLPガス（子供達への火育・食育の推進）

- ・親子ふれあい料理教室の開催（年10会場）



親子ふれあい料理教室

10年で84ヶ所で開催

親子ふれあい料理教室事業は、古いガスコンロを使っている県内の公民館や小中学校にSiセンサーコンロを寄贈し、併せて親子がふれあえる料理教室を開催することにより、子供たちへの火育、食育を実施し、LPガスの安全性、快適性をPRするものです。

また、災害時には避難所となる公共施設の保安を確保するとともに、自治体の設備更新にも貢献す

るものです。

開催にあたっては、準会員であるリンナイ、パロマ、ノーリツの各社にご協力をいただき、コンロの安全機能などについて解説をしていただいています。

これまでの10年間で、県内84ヶ所で実施し、667台のSiセンサーコンロを寄贈しており、2746名の親子に参加していただきました。

なお、昨年度は新型コロナウイルスの影響で、1会場（水戸支部主催）のみの実施となりましたが、本年度もこれまでどおり、10会場での開催を計画しています。



水戸支部が小美玉市四季健康館で開催



Siセンサーコンロの安全性などを説明

令和3年度 チャレンジ提案補助事業

LPガス販売事業者統括部会では、令和3年度事業計画に基づいてチャレンジ提案補助事業を実施することとしています。

この補助事業は、【LPガス業界の発展に寄与すること】及び【支部活動の活性化を図ること】を目的としており、支部が独自に企画・立案した保安に関する講習会の開催や、市町村の産業祭への出展、市町村広報誌へのPR記事掲載、自主防災訓練の実施、市町村主催の防災訓練への参加などに対して補助するものです。

この補助事業は、平成24年度から継続されており、補助額は1事業あたり原則10万円を上限（複数事業可）とし、特定の支部に偏らないようバランスを見ながら、申請に基づき予算の範囲内で決定しています。実施期間は、4月1日から翌年2月末日までとし、事業完了後に提出される実績報告書を精査した上で交付額を決定しています。今年度は昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響により、事業の実施が困難な面もあると思われませんが、積極的な活用をお願いします。

市町村広報誌に掲載した広告のPR例

LPガスは正しく使いましょう。



- ガス機器を使用するときは必ず換気に注意しましょう。
- 不完全燃焼防止機能が付いていない湯沸器、風呂釜等老朽化した器具は交換しましょう。
- 使用していないガスの元栓には、誤開放防止の為閉栓カバーの取付けが有効です。

お近くのLPガス販売店は、地域の皆様に『安全・安心』をお届けして、見守り活動をしています。お気軽にお声かけください。
詐欺や悪質な勧誘など不審に思われたら、すぐにお取引の販売店へ連絡してください。

茨城県高圧ガス保安協会 日立地方支部 ☎0294-23-0527



ぼんべーくん

茨城県高圧ガス保安協会笠間支部は、

笠間市・桜川市(旧岩瀬町)のLPガス販売事業者で、消費者や公共の安全を確保するとともに健全な生活の発展を願って活動しています。



災害に備えて公共施設等にLPガス機器の常設、常用をお願いしています。
次世代教育の一環として、教育機関等の協力を得ながら「親子ふれあい料理教室」を開催し、Siセンサーコンロを寄贈しています。
高齢者や子供たちの見守り活動実施中です。お困り事や、最新式の高効率ガス機器等、お気軽にLPガス販売店にご相談ください。



茨城県高圧ガス保安協会 岩瀬部会（笠間支部） ☎0296-72-5084（LPG 保安センター内）

令和2年度「安全機器普及 状況及び需要開発推進運動 等」に関する調査について

LPガス業界においては、保安対策、需要開発及び競合エネルギー対策など各種活動を実施しております。

当協会においても、事故の未然防止に向け、平成30年度から3ヶ年計画で「LPガス快適生活向上運動」もっと安全さらに安心」に積極的に取り組んできました。

本調査は、各LPガス販売店の保安対策・需要拡大・環境対策・競合エネルギー対策等の現状及び推進状況を把握するためにも必要な調査ですので必ず提出をお願いいたします。

なお、本調査用紙は、4月9日までに各所属支部へ提出することになっておりますので、未提出の場合は早急に提出してください。

また、記入にあたっては、別紙の記入方法を参考に誤りがないようお願いします。



LPガス お客様相談所

相談記録の概要

今回掲載する個別相談記録は、令和3年1月から3月までの間に消費者から寄せられた20件の相談のうち、4件の概要です。各会員におかれましては、このような相談事例を参考に、今後の保安や販売業務等に活かしていただけたらと考えています。相談内容の分類及びその概要は次のとおりです。

(相談内容の分類と件数)

- ① LPガスの価格について (9件)
- ② 販売店の移動について (5件)
- ③ 設備関係について (0件)
- ④ 保安について (3件)
- ⑤ その他、LPガス全般について (3件)

年月日	相談内容	分類	処理内容
3 1 15	まだガスが残っているカセットボンベを処分したいのですが。 昔、キャンプで使用していてかなり錆びています。 どうしたら良いでしょうか。 (不明・女性)	⑤	カセットボンベは各自治体によって処分方法が違いますので、お住いの市町村に聞いてください。 カセットボンベを処分する場合は、風通しの良い火気のないところでボンベに穴を開けガスを抜いてから処分することになります。 なお、ご自身で出来ない時には、日本ガス石油機器工業会にカセットボンベお客様センター (0120-14-9996) というところがあるので、そちらに問合せしてください。
3 2 8	大学生の息子がつくば市でアパートを借りて一人暮らしをしているのですがLPガス料金がなくて困っています。LPガスの平均価格を教えてください。 また、料金を安くするにはどうしたら良いでしょうか。 (不明・女性)	①	アパートやマンションの場合、入居者が自由に販売店を選択することができず、大家さんや管理会社がLPガス販売店と契約しています。 アパートなどの賃貸住宅では、給湯器やエアコンなどの設備をLPガス販売店が設置し、それをLPガス料金に上乗せしている場合があるので、戸建住宅よりも料金が上がる場合もあります。 料金等の要望は大家さんや管理会社に相談してください。 石油情報センター調べの県南地区の直近の平均価格を伝えました。
3 2 9	料金が安いということで私の不在時に主人がAガスと契約をしてしまいました。安い料金を提示するような業者と取引しても大丈夫でしょうか。 現在の販売店との交渉はお任せくださいとAガスの営業の方は言っていました。 (取手市・女性)	②	LPガスは自由料金のため販売店によって違いがあります。料金は安い方が良いのですが、LPガスは危険を伴う商品ですので、単に安いだけではなく保安面もしっかりと対応してくれる販売店でなければなりません。また、ガス料金の内訳はどうか、安い料金はいつまで続くのか、配管や給湯器等の所有権はどうか、営業所はどこにあるのかなど、お客様へ明確に説明しているかどうかも重要です。販売店を選択する際はよく説明を受け、総合的に判断されるようお願いいたします。
3 3 5	LPガス料金について、原油価格の高騰という理由から値上げの通知が来ましたが、原油価格は値上げしているのでしょうか。 (不明・男性)	①	原油価格は緩やかに高騰している状況です。 LPガス料金の値上げについては、それぞれの販売店の判断により行われますが、原油の精製や流通経路の関係から原油価格が高騰してもすぐに値上げということでもありません。原油が高騰してから2～3ヶ月後に反映してくると言われております。ただ、値上げは販売店の判断によるもので原油価格が高騰したから全ての販売店が値上げに踏み切るわけではありません。これまでの状況や会社の実情なども含まれます。 詳細については、販売店に確認すると良いでしょう。

LPガス事業者向け団体保険 お知らせ

①【LPライフNEO】

(LPガス供給設備機器総合保険)

昨年10月1日からLPガス供給設備機器総合保険のLPライフNEOが始まりました。

この保険は、近年の自然災害の激甚化、高頻度化に伴いLPガス事業者の資産を保全するとともに、LPガスの安定的な供給維持を実現し、災害に強いエネルギーの基盤を支えるものです。

既存制度の『LPガス販売事業者賠償責任保険制度』と『LPライフ』では、自然災害を補償していないことから、新たな保険制度では、自然災害(水災・風災・震災・落雷等)に起因する事故による物的損害等を補償しようとする動産保険です。

また、LPガス供給機器の盗難も対象となります。

年に1度だけ、定期保険更改時のみの申し込みとなりますので、まずは同封いたしましたパンフレットをご参照ください。

なお、協会ホームページにも、この保険の紹介動画を掲載しておりますので参考にご覧ください。

②【個人情報漏えい賠償特約(新設) サイバーオペション】

IoT機器の急速な普及や2021年開催の東京オリンピック等の開催に伴い、日系企業がサイバー攻撃の標的とされる危険性が高まっています。このうち、情報盗取を目的とした『標的型メール攻撃』については、年々件数が増加傾向にあり、多くの企業でセキュリティ対策の強化がより一層求められています。LPガス事業者の皆様におかれましても、個人情報を取り扱っており、サイバーリスクには十分な対策を講じる必要があるかと考えられます。

従来の個人情報漏えい保険(基本補償)においてもサイバーテロによる個人情報漏えいは補償の対象となりますが、基本補償に加えてサイバーオペションを付けていただくことにより、調査費用・対応費用等も対象となります。詳細につきましては、同封いたしましたパンフレットをご覧ください。

〈LPライフNEO〉

紹介動画のご案内

下記からも入れます。



動画QRコード



会員の皆様へ

▼会費の引落口座について

毎年、会費の引き落としを7月初旬にさせていただいております。口座の変更や今後引き落としをご希望される場合は、5月末迄に協会へご連絡下さい。

▼茨城県液化石油ガス教育事務所が開催する各種講習について

3月末に年間予定表を会員の皆様に送付させていただきました。義務講習については、必ず期限を厳守し受講されますようお願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染対策の一環として受講者数を制限させていただいておりますので、ご不便をおかけして申し訳ございませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。



高圧ガスのベスト・ソリューション・パートナー
指定保安検査機関(経済産業大臣指定) 高圧ガス保安協会認定(KP-17)

ISO9001・ISO14001 認証取得

(株)産業ガステクノサービス

〒316-0035 茨城県日立市国分町3丁目1番17号

電話 (0294)34-2811 (代表) FAX (0294)36-1411

<http://www.tnhk.co.jp>



消防安全課産業保安室だより

県内におけるLPガス事故の発生状況

●LP事故情報(2021-①)

発生月…令和3年1月

場所…市道

種別…漏えい

原因…市道の水道管入替えのため、工事業者が重機で掘削を行っていたところ、埋設ガス管を破損しガスが漏洩。工事発注側が道路埋設物の有無の確認を指示せず、受注側も手掘りによる試験掘削を行わなかった。

被害…人的被害なし

●LP事故情報(2021-②)

発生月…令和3年1月

場所…アパート敷地内

種別…漏えい

原因…水道工事業者が排水管用のため土間コンを切断していたところ、誤って埋設ガス管を損傷しガスが漏洩。

アイソメ図の埋設ガス管の深さの記録が不正確であった。

被害…人的被害なし

《事故防止について》

・他工事業者に対し、施工前

には必ずガス販売事業者に照会・確認し、ガス管を見つけた場合も、必ず連絡するよう周知すること。

・必要に応じ他工事等に立ち会うこと。

・ガス管工事を行う際は、事故防止のため、外注先の設備工事届出、設備士資格の有無及び再講習の受講状況を確認すること。

【経済産業省HP参照】

「建設工事ガス管損傷事故防止」で検索。他工事業者向けパンフレットが閲覧できます。

業務主任者講習について

例年、LPガス販売事業所等に対する立入検査において、業務主任者が法定講習を受けていないケースが多く見受けられています。

販売事業者は、業務主任者が第二種販売主任者免状の交付を受けた日の属する年度の翌年度開始日から3年以内、若しくは前回の講習を受けた日の属する年度の翌年度開始日から5年以内に、講習を受講させなければなりません。

また、業務主任者に選任した日に上記期間が経過している場合や経過するまでが6ヶ月未満の場合は、6ヶ月以内に講習を受講させなければなりません。

販売事業者の皆様には、未受講者の速やかな受講とともに、今年度受講対象の業務主任者の把握に努め、適切な受講の管理をお願いします。

令和3年度の講習日程は、県高圧ガス保安協会のHPに掲載されています。(1ヶ月以上前の申込みが必要です。)

なお、他県の協会が開催する講習も受講可能です。

販売事業報告及び保安業務実施状況報告の提出について

液化石油ガス販売事業報告及び保安業務実施状況報告については、毎事業年度経過後3ヶ月以内に報告することになっておりますので、所管の県民センター等にご提出をお願いします。

【県HP(消防安全課産業保安室)参照】

「茨城県液化石油ガス様式」で検索。報告様式や保安業務実施状況報告の記載例及び記載事項が閲覧できます。

保安の決め手は整理から！

NTバイダ 50は各種液石法管理台帳に対応します。

例：保安台帳用紙と、別売のA4フィルムホルダ(透明・PP製)に14条・調査票・記録紙等を収納し、交互にファイルします。

■営業品目

- 液石法関連法定台帳・帳票類
- 単票・連続・ロール紙等 各種名入伝票印刷
- 6条シール・緊急連絡先等 各種シール印刷
- 施工後の表示板・配管スタンプ・携帯バイナ
- LPガス保安カレンダー ● コンピュータシステム他

株式会社 スタックプランニング

〒173-0032 東京都板橋区大谷口上町 84-8

TEL: 03-3958-4505 FAX: 03-3958-4345

NTバイダー-50 AA

タイトルは付属のシールの中から選んで貼付して下さい。



- 付属品
- タイトルシール
 - 液石法保安業務用紙
 - 5山インデックス



2020年度の県による保安検査の実施状況について

2020年4月から2月までに、県内の高圧ガス第一種製造事業者（冷凍事業所を除く。）の内93事業所において保安検査を実施した結果は次のとおりでした。

主な指摘事項は、高圧ガス設備からの気密漏れが9件、散水設備の動作不良が4件等です。

定期自主検査や日常点検等において、製造施設が技術上の基準に適合していることの確認の徹底をお願いします。

問い合わせ・連絡先

県北県民センター	環境・保安課
TEL 0294(80)	3355
FAX 0294(80)	3357
日立商工労働センター	
TEL 0294(21)	6711
FAX 0294(21)	6712
鹿行県民センター	環境・保安課
TEL 0291(33)	6056
FAX 0291(33)	5638
県南県民センター	環境・保安課
TEL 029(822)	7067
FAX 029(822)	9040
県西県民センター	環境・保安課
TEL 0296(24)	9140
FAX 0296(24)	7813
消防安全課 産業保安室	
TEL	
(LP)	029(301)
(高圧)	029(301)
FAX	029(301)
029(301)	2887

会員の消息

（1月1日から3月31日）

【事業所名の変更】

○かもめガス(株)茨城中央支店↓京葉ガス(株)ひたちなか支店
(ひたちなか市)

○かもめガス(株)日立営業所↓京葉ガス(株)日立支店
(日立市)

○かもめガス(株)石岡支店↓京葉ガス(株)石岡支店(石岡市)

○かもめガス(株)鹿島支店↓京葉ガス(株)鹿島支店(神栖市)

○かもめガス(株)つくば支店↓京葉ガス(株)つくば支店
(つくば市)

○日立オートモティブシステムズ(株)日立Astemo(株)
(ひたちなか市)

○清峰金属工業(株)土浦工場↓清峰金属工業(株)本社工場(土浦市)

○関東エア・ウォーター(株)つくば店↓エア・ウォーター東日本(株)つくば店
(つくば市)

【事業所名・代表者名の変更】
○イワタニ福島(株)茨城北営業所↓イワタニセントラル福島(株)茨城北営業所
(北茨城市)

○新コスモス電機(株)東日本支社↓新コスモス電機(株)東日本営業部
鎌田忠↓大川伸一

池田俊雄↓中村毅 (東京都)

○東鉦商事(株)東鉦商事(株)本社営業部
(日立市)

関信一↓瀧俊美

○関東エア・ウォーター(株)水戸営業所↓エア・ウォーター東日本(株)水戸営業所
(水戸市)

川北安治↓今成克範
(日立市)

○(株)渡辺石油銕田オートガスタンド↓(株)渡辺石油
(銕田市)

渡邊久和↓渡辺猛雄
(銕田市)

○(株)サイサン 水戸営業所
東茨城郡茨城町長岡3523-49↓水戸市平須町662-4
伊藤淳史↓柿沼優

○理研計器(株)水戸営業所
水戸市見川4-668-3↓

水戸市元吉田町1056-1

黒田健太郎↓加藤博昭

【住所の変更】

○アイ・エス・ガステム(株)つくば支店
土浦市乙戸南2-8-17↓
つくば市さくらの森1-8

【代表者の変更】

○片倉石油
片倉定義↓片倉優世
(常総市)

○日綜産業(株)岩間事業所(笠間市)
山田知也生↓石勝雄
(常総市)

○大日本エアゾール工業(株)筑波工場
小泉信也↓河田博之
(常総市)

○原子燃料工業(株)東海事業所
山田昌孝↓大平幸一
(東海村)

○筑波工業(株)
(稲敷市)

あなたの回答で、日本の未来が見える。

アンケート！
経済センサス

令和3年6月1日

経済センサス 日本経済の今がわかる
「経済センサス-活動調査」がはじまります。
全国すべての事業所・企業が対象です。
安全で便利なインターネット調査がおすすめです。ご回答よろしくお願いします。

https://www.e-census2021.go.jp/ 経済センサス2021 検索

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです。

- 折戸幸義↓篠原達夫
○ジャパンエナジック(株)古河事業所 (古河市)
竹内正之↓近藤敦
○日本ハム食品(株)関東ブランド安食淳↓伊勢雅行 (常総市)
○千曲鋼材(株)茨城事業所
神島勉↓鈴木聡 (常陸大宮市)
○扶桑薬品工業(株)茨城工場
田中智↓湯浅和明 (北茨城市)
○日本乳化剤(株)鹿島工場(神栖市)
細井晴生↓箕輪芳行
○(株)常磐ヘリウムサブライゼンター (那珂市)
福岡啓利↓横山功
○(独)産業技術総合研究所つくば西事業所 (つくば市)
角口勝彦↓田中幹也
○DIC(株)鹿島工場 (神栖市)
及川和文↓柴崎秀樹
○茨城県立海洋高等学校 (ひたちなか市)
鈴木仁↓勝村周司
○エア・ウォーター・ゾル(株)茨城工場 (小美玉市)
小野博豊↓丸山祐一
○昭和電工マテリアルズ(株)下館事業所 (筑西市)
鈴木浩之↓鈴木賢二
○アステラスファーマテック(株)高萩技術センター (高萩市)
加藤義則↓笠原信夫
○(一財)日本自動車研究所
永井正夫↓鎌田実 (つくば市)
○(株)宇田川コーポレーション(土浦市)
宇田川仁一郎↓宇田川仁英
○ミライフ(株)卸売東関東営業部土浦オフィス (土浦市)
瀧川亮司↓椎名忠聡
○大丸エナウイン(株)ぼっぼガス茨城事業所 (かすみがうら市)
佐野俊洋↓木下大輔
○コカ・コーラボトラーズジャパン(株)茨城工場 (土浦市)
西克浩↓萩原宏富美
○ライオンケミカル(株)ファインケミカル事業所 (神栖市)
川瀬峰夫↓板倉健介
○(国研)産業技術総合研究所つくば中央第二事業所(つくば市)
本田一匡↓市川直樹
○(有)飯田燃料店 (坂東市)
飯田明良↓飯田恵子
○アイ・エス・ガステム(株)水戸支店 (那珂市)
藤田盛宏↓星一巳
○ミライフ(株)卸売東関東営業部常陸基地 (常陸大宮市)
加藤高広↓椎名忠聡
○大陽日酸(株)美浦ガスセンター
塚田幹太↓朝倉清隆 (美浦村)
○三洋化成工業(株)鹿島工場
福井正弘↓坪内隆 (神栖市)
○イワタニ関東(株)茨城南営業所
今中泰雅↓吉川毅 (稲敷市)
○つくば市谷田部農業協同組合
横田伊佐夫↓中島俊光
○キリンビール(株)取手工場
九鬼理宏↓梶尾伸明 (取手市)
○アサヒビール(株)茨城工場
岩橋努↓高嶋一矢 (守谷市)
○(株)サウンドフナバシ
船橋一夫↓船橋洋紀 (那珂市)
○JX金属(株)日立事業所(日立市)
中島光一↓宮林良次
○上野商店 (桜川市)
上野重利↓上野靖
○(株)サイサン日立営業所(日立市)
野上大介↓入江貴宏
○こふくや商店 (常総市)
古谷貞雄↓古谷寿男
○小池酸素工業(株)茨城営業所
大枝光昭↓國枝信成 (日立市)
○(株)サイサンかすみがうら営業所 (かすみがうら市)
岡田克己↓後藤大輔
○加藤燃料(株) (古河市)
加藤俊二↓加藤海洋
○(有)鶴田肥料店 (笠間市)
鶴田朝生↓鶴田和典
○山城屋川井清商店 (石岡市)
川井馨↓川井博
【脱会】
○LLPガス関係 12社
○自家消費関係 3社

編集後記

暖かく過ごしやすい季節になりました。今年の桜の開花は、3月11日の広島県を皮切りに、水戸でも観測史上最も早かった昨年と同じ3月20日に開花となりました。要因としては、年末から1月前半にかけての強い寒気の影響で、桜の花芽の休眠打破がしっかり行われたことに加え、1月後半からの高温傾向でつぼみの生長が促されたからだと言われております。また、ツツジも同じように早い開花となりそうです。例年、4月中旬から5月中旬頃が見頃ですが、3月下旬には、既に開花している場所もあります。花の開花が毎年早まっていますが、これも地球温暖化の影響でしょうか。環境省や気象庁などのホームページには、温暖化の影響で2100年頃には桜を見ることができなくなるようなシミュレーションも掲載されておりました。私たちは生きていないと思いますが、今後、人間が生きていくうえで温暖化の影響がどう出てくるのか、気になるところでもあります。

